

## 委託・共同研究(2.2.4) A.研究・開発委託

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

補助者/メンバーとして対応

#### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、研究/開発/制作に関して委託契約の条件(例:委託先既保有技術の確認、委託成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 委託先との債務不履行/契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、委託先と調整を行い、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

#### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。

1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。
2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。

#### ②法律

1. 研究・開発委託業務に必要な法律・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

#### ③実務

1. 研究・開発委託に関する実務(例:研究・開発関連の契約書)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

#### ④技術

研究・開発委託関連業務に必要な技術(例:委託テーマの技術内容)の初歩的な事項を理解することができる(例:先行技術と自己の発明の共通点・相違点を明確化できる)。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:委託先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:委託先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:委託先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) A.研究・開発委託

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度20%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、研究／開発／制作に関して委託契約の条件(例:委託先既保有技術の確認、委託成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 委託先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、委託先と調整を行い、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

#### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。

1. 後輩(例:レベル1～2)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 研究・開発委託業務に必要な法律・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

#### ③実務

1. 研究・開発委託に関する実務(例:研究・開発関連の契約書)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40～50%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

#### ④技術

研究・開発委託関連業務に必要な技術(例:委託テーマの技術内容)の基本的な事項を理解することができる(例:先行技術と自己の発明の共通点・相違点を明確化できる)。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:委託先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:委託先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:委託先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) A.研究・開発委託

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

(部分的な)主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度30%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、研究／開発／制作に関して委託契約の条件(例:委託先既保有技術の確認、委託成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 委託先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、委託先と調整を行い、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 効果が実際に確認された(例:トラブルをwin-winの観点で解決した)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル2～3)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会にメンバーとして参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 研究・開発委託業務に必要な法律・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ③実務

1. 研究・開発委託に関する実務(例:研究・開発委託関連の契約書)の専門的な事項(例:実務全体の60～70%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ④技術

研究・開発委託関連業務に必要な技術(例:委託テーマの技術内容)の専門的な事項を理解することができる(例:先行技術と自己の発明の共通点・相違点を明確化できる)。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を概ね(例:60～70%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を概ね(例:60～70%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:委託先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:委託先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:委託先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者(例:委託先)を納得させることができる。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) A.研究・開発委託

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

指導者兼主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度40%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、研究／開発／制作に関して委託契約の条件(例:委託先既保有技術の確認、委託成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 委託先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、委託先と調整を行い、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:トラブルをwin-winの観点で解決した)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル3～4)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会を主導した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会に会社代表として参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。

#### ②法律

1. 研究・開発委託業務に必要な法律・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

#### ③実務

1. 研究・開発委託に関する実務(例:研究・開発関連の契約書)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

#### ④技術

研究・開発委託関連業務に必要な技術(例:委託テーマの技術内容)の専門的な事項を理解することができる(例:先行技術と自己の発明の共通点・相違点を明確化できる)。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を正しく(例:80%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:委託先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:委託先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:委託先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者(例:委託先)を納得させることができる。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 委託・共同研究(2.2.4) A.研究・開発委託

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

総括責任者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する。(結果への寄与度50%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、研究／開発／制作に関して委託契約の条件(例:委託先既保有技術の確認、委託成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 委託先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、委託先と調整を行い、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:トラブルをwin-winの観点で解決した)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル4～5)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 社内講師を担当した。
4. 社内委員会を主導した。
5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
6. 社外委員会に主査的立場で参加した。
7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。
4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ②法律

1. 研究・開発委託業務に必要な法律・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解している。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ③実務

1. 研究・開発委託に関する実務(例:研究・開発関連の契約書)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ④技術

研究・開発委託関連業務に必要な技術(例:委託テーマの技術内容)の専門的又は広範かつ統合的な事項を理解することができる(例:先行技術と自己の発明の共通点・相違点を明確化できる)。

### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を正しくかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を正しくかつ流暢に(例:90%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:委託先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:委託先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:委託先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者(例:委託先)を納得させることができる。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) B.共同研究

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

補助者/メンバーとして対応

#### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、共同研究契約の条件(例:相手先既保有技術の確認、研究成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 共同研究の相手先との債務不履行/契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、相手先と調整し、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

#### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。

1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。
2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。

#### ②法律

1. 共同研究業務に必要な法律・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

#### ③実務

1. 共同研究に関する実務(例:共同研究契約書)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

#### ④技術

共同研究関連業務に必要な技術(例:共同研究テーマの技術内容)の初歩的な事項を理解することができる。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:共同研究先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:共同研究先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:共同研究先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) B.共同研究

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度20%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、共同研究契約の条件(例:相手先既保有技術の確認、研究成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 共同研究の相手先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、相手先と調整し、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

#### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。

1. 後輩(例:レベル1～2)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 共同研究業務に必要な法律・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

#### ③実務

1. 共同研究に関する実務(例:共同研究契約書)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40～50%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

#### ④技術

共同研究関連業務に必要な技術(例:共同研究テーマの技術内容)の基本的な事項を理解することができる。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:共同研究先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:共同研究先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:共同研究先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) B.共同研究

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

(部分的な)主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度30%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、共同研究契約の条件(例:相手先既保有技術の確認、研究成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 共同研究の相手先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、相手先と調整し、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 効果が実際に確認された(例:トラブルをwin-winの観点で解決した)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル2～3)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会にメンバーとして参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 共同研究業務に必要な法律・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ③実務

1. 共同研究に関する実務(例:共同研究契約書)の専門的な事項(例:実務全体の60～70%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ④技術

共同研究関連業務に必要な技術(例:共同研究テーマの技術内容)の専門的な事項を理解することができる。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を概ね(例:60～70%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を概ね(例:60～70%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:共同研究先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:共同研究先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:共同研究先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者(例:共同研究先)を納得させることができる。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。



## 委託・共同研究(2.2.4) B.共同研究

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

指導者兼主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度40%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、共同研究契約の条件(例:相手先既保有技術の確認、研究成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 共同研究の相手先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、相手先と調整し、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:トラブルをwin-winの観点で解決した)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル3～4)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会を主導した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会に会社代表として参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。

#### ②法律

1. 共同研究業務に必要な法律・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

#### ③実務

1. 共同研究に関する実務(例:共同研究契約書)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

#### ④技術

共同研究関連業務に必要な技術(例:共同研究テーマの技術内容)の専門的な事項を理解することができる。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を正しく(例:80%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:共同研究先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:共同研究先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:共同研究先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者(例:共同研究先)を納得させることができる。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 委託・共同研究(2.2.4) B.共同研究

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

総括責任者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する。(結果への寄与度50%以上)

1. 事業戦略・研究開発戦略に沿って、共同研究契約の条件(例:相手先既保有技術の確認、研究成果の取り扱い)の交渉を行い、合意に至った。
2. 共同研究の相手先との債務不履行／契約条項の解釈をめぐるトラブル(例:進捗が思わしくない)について、相手先と調整し、解決に導いた(例:実現可能なスケジュールに修正)。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:トラブルをwin-winの観点で解決した)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル4～5)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 社内講師を担当した。
4. 社内委員会を主導した。
5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
6. 社外委員会に主査的立場で参加した。
7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。
4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ②法律

1. 共同研究業務に必要な法律・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解している。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ③実務

1. 共同研究に関する実務(例:共同研究契約書)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ④技術

共同研究関連業務に必要な技術(例:共同研究テーマの技術内容)の専門的又は広範かつ統合的な事項を理解することができる。

#### ⑤語学

対象案件が外国機関の場合において、外国語(例:英語)の情報を正しくかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思(例:委託内容、進捗管理、成果の確認、評価結果)を正しくかつ流暢に(例:90%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:共同研究先)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者(例:共同研究先)の説明(例:調査のポイント)を正しく理解することができる。
3. 関係者(例:共同研究先)と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者(例:共同研究先)を納得させることができる。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。